

活動目的

当院手術室の安全管理および手術業務の効率化と運営の円滑化を図る。

活動状況

1. 会議開催状況(2023 年度)

手術室運営委員会 2023 年 7 月 25 日、2024 年 1 月 23 日

手術室運営会議 2023 年 5 月 30 日、9 月 25 日、11 月 28 日
2024 年 3 月 26 日

2. 2023 年度活動内容

- 1) 手術件数の増加に向けて: 効率的な手術室運営について検討を行い、時間内に多くの手術が受入れられるよう、各科と手術室スタッフの協力を依頼した。
- 2) 医療安全について: 手術室内で発生したインシデントを会議や委員会で報告し、各診療科へ注意喚起を行ったことにより、安全な手術医療体制に尽力した。
- 3) 電子カルテ更新について: 電子カルテ更新に伴い、手術記録やコスト対策、麻酔システムについて検討を重ね、薬剤科とも協力しシステム運用に向け尽力した。会議では手術トラブル予防のための情報共有を図り、問題点には迅速に対応することで、手術に影響を及ぼすことなくスムーズに移行できている。
- 4) 手術室、機器、機材等の故障・破損等への対応: 老朽化した廊下床材の一部張り替えと无影灯の更新を行った。
- 5) 薬剤管理について: 麻薬、筋弛緩薬を含めた毒薬の管理が適切に行えるよう、担当薬剤師と協働し、マニュアルの見直しを行った。さらに、本館手術室 9 部屋と西 2 棟手術室 2 部屋に魚眼タイプの防犯カメラを設置し、薬品管理の強化を行った。
- 6) 手術器材の適正管理について: 手術器材の適正管理について各診療科の協力を得て管理場所の検討と変更を行った。同時に ME 機器の整理も行い、廊下に不要な機械類をなくすよう取り組んだ。
- 7) 手術支援ロボットダヴィンチ運用: 11 月 1 日に院内キックオフし、西 2 棟手術室(Room12)の物品整備・配線工事を行った。医師・ME・看護師で他施設見学を行い、11 月 15 日にロボット搬入、多職種シミュレーションを重ね、12 月 12 日に 1 例目をスタートさせた。以後、泌尿器科・呼吸器外科・消化器外科の症例に関しても随時マニュアルを改定し、安全に手術が行えている。